

# 緑友会だより

発行責任者  
 緑園南・北緑友会  
 (南)会長 根本 暉  
 (北)会長 榎 美温  
 編集責任者  
 大沼 敏章  
 Tel 045-811-1580



## 『ロコミ』の効果

南緑友会会長 根本 暉

明けましておめでとうございます。会員の皆様には、お健やかに新春を迎えのこととお喜び申し上げます。平素は、緑友会の活動に深い御理解と御協力を頂き誠に有難うございます。本年も引き続き御支援下さいませ。宜しくお願ひ申し上げます。

昨年の国内重大ニュースは、何と言っても2020年オリンピックの東京開催決定でしょう。永年のデフレ不況から脱却すべく苦心している日本経済にとって、景気回復の強い味方になるに違いない嬉しい出来事でした。そして、何としても東京でのオリンピックをこの目で観るまでは、元気で長生きするぞと、決意を新たにしました次第です。話は変わりますが、緑友会の昨年の会員数の変動を見ますと、南は4月が48名、1月が50名で2名増加。北は4月が42名、1月が49名で7名増加、合計では9名の方が緑友会の新しい仲間に加わりました。

新たに会員となられた皆さんの加入のきっかけを分析しますと、大半が何らかの『ロコミ』によるものでした。我々の過去の経験や実績からも『ロコミ』による加入例が最も多くして有効な方法であります。今日は、筆者自身が緑友会に入った時の体験を御披露して、『ロコミ』が新規加入に際して如何に効果的であるかと言うお話をしたいと思います。現在、私が緑園に移り住んで約十年になりましたが、当時は現役サラリーマンを卒業して『毎日』が日曜日に変わった直後の頃でした。急に余暇が出来たことで、何か行動を起こさないとボケてしまふ、と言う焦燥感に襲われ、何かで、横濱駅近くのデパートの中に、ある文化センターに出掛けて、何か勉強しようかなと色々考えた末、透明水彩画、囲碁そして料理教室に入ることにしました。3年間は一応真面目に通

## 『箱根駅伝と私』

北緑友会 川口美江子

くらしい掛かりますので、年金生活者としては、馬鹿にならない金額です。そんなある夕べ、緑園で家内と夕食をした帰り道で、ふと目に入った看板が、私を緑友会へ誘うような感じがしました。その看板には『唄える店』と書いてありました。緑園にもカラオケを唄える店があるんだ、と嬉しくなり思わずその店へ入ってしまいました。と言いますのも、地方勤務の単身赴任時代、約25年前のことですが、馴染みのスナックで、カラオケを一緒に、一人で3曲唄いまくったことがあり、7200円(一曲2000円)で、当日の飲代より遥かに高くついた。の歌代を支払った位の私はカラオケ・マニアなのです。

初めて入ったその店で、多分10曲以上は唄ったと記憶していますが、その合間に緑友会の存在や、カラオケのサークルもあることも知りました。その後、カラオケ同好会に通う内に、皆さんと顔馴染みになり、楽しい雰囲気と、自然に緑友会の会員となりました。当時、パンフレット等の印刷物で緑友会の存在を知り、私はその日『ロコミ』で緑友会を知り、程なく入会した次第でした。今では、数多くの会員の方々と、サークル活動を初め、毎日のように色々なお付き合いがあり、共に喜び、共に悩み、地域のふれあい活動にも、生甲斐のある充実した日常を送っております。10年前、余暇を持て余して、ボケないように如何しようかと悩み、高い月謝を払って文化センターに通ったのが嘘のようです。お陰でこれまでは、何とかボケずに生きて居り、あの時、『緑友会』に入らなければ良かったと思ふ今日この頃であります。

これからも、周りに居られる知り合いの人々へ沢山声を掛け、緑友会の魅力を発信し続けたいと思っております。

## 会員の異動 (敬称略)

平成26年の箱根駅伝も見事なチームプレイの東洋大学の優勝でお祝った。私が箱根駅伝を初めてテレビで見ただけで、20代頃の強烈な印象があった。それが、以来今日に至るまで見なかつた。それは一度もない。これほどわずか4・5時間の番組で、泣いたり、笑ったり、胸がどきどきしたり、興奮する番組があるだろうか?。ここ数年になり若いときを感じたことのない若さへの羨望と生きる力をこれほど強く感じるのには、私も老いたのだからか、気持ちではまだまだ恥じらいも、恋心も持てる自分だと思ふのだが、その反動のように身体には、あちこちと老いを感じさせる兆候が見え隠れする。熱気に満ちた箱根駅伝を見た直後は、いつも今年こそはあの若者達のように、ひたむきに、純粋に、力いっぱい生きよう心に誓う。だがそれも年末までには、怒った。う。苦しんだり、いい加減だった。う。ほど遠い毎日を送ってしまう。箱根駅伝は私にとってそんな毎日すべてを真白にしてくれて、また新たな誓いを心に刻んでくれる番組である。この先あと何年人生をリフレッシュできるのがある?。そして箱根駅伝を走り抜いた若者達に言いたい。「君たちは誰も経験できないほどの、ひたむきさ・純粋さ・力強さという財産をもらった。これを人生の糧として一生忘れないうほしい」と。私も生きる力を与えてくれる箱根駅伝に心から「ありがとう」と言いたい。

## 新入会員紹介 (六月以降)

- 村上 建治 (南緑友会)
  - 相沢 宏司 (南緑友会)
  - 木村 良子 (南緑友会)
  - 井上栄太郎 (北緑友会)
  - 片岡 義男 (北緑友会)
  - 藤田 修子 (北緑友会)
  - 吉沢 幸男 (北緑友会)
  - 小菅 勇 (北緑友会)
- 左記の方が退会されました  
 伊藤あさ子 (北緑友会)  
 二健康をお祈りいたします。

左記の方が逝去されました  
 反町 一郎 (南緑友会)  
 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## 緑友会の主な活動 (六月~十二月)

○地域交流・ボランティア  
 緑園地域ふれあいフェスティバルに  
 参画ならびに出演  
 六月二十三日



○緑園子供居場所作り (応援)  
 七月二十日 (避難所宿泊体験)  
 (夕食の仕込み) (夏祭りの踊り指導)



○泉区高齢者カラオケ大会に出演  
 七月三十一日 (緑友会代表二名)



端山さん



近藤さん

○緑園夏祭りに参加  
 八月三日  
 (緑園地区老人クラブ連合として)  
 (フランクフルトと  
 飲み物等の模擬店) (やぐらでの模擬演技)



○緑園地域ふれあい祭りに参加  
 十月二十七日  
 (緑園地区老人クラブ連合として)



おでん、フランクフルト、  
 ビール等の販売

○緑園地区社会福祉協議会主催  
 室内ゲーム大会を協賛  
 十一月三日



麻雀大会



